

臨時会・定例会の概要

議案審査特別委員会 (臨時会) の 審査概要・一般質問 2~3

議案審査特別委員会(定例会)・ 決算審査特別委員会の審査概要 など

常任委員会などの動き、 議員政策研究会の発足など 6

国などに提出した意見書

2つの意見書を全会一致で可決し、

国会や関係行政省庁へ提出しまし

○林業・木材産業の成長産業化に 向けた施策の充実・強化を求め

○種苗法改正に関し万全の対策を

た。

る意見書

求める意見書

出されたため、厚生委員会に付託し、審応募の検討を開始したことを受け、特定応募の検討を開始したことを受け、特定が最終処分場選定に向けた文献調査へのの最終処分場選定に向けた文献調査への 査することを決定しまし

**γ** 2 7 は、 不採択と決定しました。 新中間処理施設の建設 の建設

10月2日までの25 した。 25日間の会期で開催回定例会を9月8日 1.8

0

議条和

提案された令和2年度補正予算の内容(抜粋)





から しま

関連予算を中心とした、令和2年第5回臨時会を開催し、7月2日、28日の2日間の (第6号) 令和2年度一般他し、コロナ対策の会期で令和 につい て審議

会計補正予算







7月 臨時会

避難所での感染症対策に必要 なテントや防護服などの購入

児童・生徒1人に1台、タ ブレット端末を配備

農村地域全域への光ファイバ 整備に対する支援

→ 主な議論の内容は2ページに掲載

公共施設や児童保育施設など でのマスクや消毒液などの購 入への支援

とかち帯広空港の名古屋線の 冬季就航に向けた支援

経済的理由により就学の継続が 困難になった学生へ、10万円ま たは20万円の給付金を支給

→ 主な議論の内容は4ページに掲載

地域での消費促進のため20% のプレミアム付商品券の発行

公立保育所・児童保育センタ ーの保育室などや小中学校の 保健室のエアコン整備

市内居住の大学生などに対す る1人1万円の給付金を支給

令和2年度中に再度、学校が臨

時休業になった場合でも、遠 隔学習などができるよう、貸 し出し用端末・ルータを整備



 $\circ$ 



介護保険施設などの冷暖房設 備・非常用自家発電設備の整 備支援

※全文は市議会ホームページをご覧ください

HIII

国会や関係行政省庁

※意見書→市の公益に関する事柄について、議 会の意思を意見としてまとめたもの で、地方自治法に基づき、国会また は関係行政庁に提出することができ ます。

議案審査特別委員会を設置・審査後、本会議において全会一致で原案のとおり可決

※本号では、「新型コロナウイルス感染症」のことを「コロナ」と略して表記しています。 ※決議 → 議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果を期待して議会の意思を内外に明らかにする議決のこと。

プレミアム付商品券

券を発売するとのことだが、これ までよりも参加店舗の拡大を図る

より多くの人たちが恩恵を 地域経済が活性化するよう

象としたプレミアム率20%の商品

市内在住者や観光客などを対 域での消費喚起を促進するた

# 時 会

# (フ月27・28日)

# 保育所などへのエアコン整備

や児童保育センターの保育室など 保育環境の向上に努めるべき。 が、設置箇所をさらに増やすなど、 にエアコンを設置するとのことだ 熱中症対策として、 新しい生活様式に対応するため 公立保育所

る影響への対応は。

心して暮らせる地域社会の実現を図る。

地域の感染状況を注視し、誰もが安

を一つも感じなかったが、見解は。

あくまでも情報公開の判断をするこ

スライドするだけで、市長としての威

厳

健所が」を連発し、

私はただ道の情報を

会見で、市長は情報について「道が」「保

質)市内で初めて感染者が出た時の記者

~せめて居住地市内のみでも公表すべきでは~

市内感染者の情報公開

大きい。コロナが雇用と地域経済に与え

被害は小さいが、経済被害は欧米並みに 質)コロナの影響について、日本は感染

# ています 個人の尊厳が守られる社会をコロナ後は、経済効率最優先から

典昭 弁 議員 産



大和田

# 議員 政

审

三朗



# 审 徹 議員 政

# 方向性について帯広市の食育推進に関する考え方、

について伺う。 ) 食育推進に対する市の今後の方向性

食に対する意識、マナーや食文化など対 的に食育の取組みを推進していく。 推進サポーターなどと連携を図り、 て実践すべきもの。庁内関係各課や食育 象は幅広く、 栄養や健康、 提言 食の大切さや重要性をすべての 食育は、 共有していただき、健康寿命 健康で健やかに安心して暮ら 幼少期の教育課程や大人の あらゆる世代が生涯を通じ 食を生産する農業をはじめ 市民の健康 総合 食 市

要素をとことん切り捨てたもろさに気づ

なく、より良い未来を。 質)コロナ後の社会は、

利益を生まない 前に戻るのでは

育推進を図ることにより、 せるまちづくりに市民自身が参加し、 を延ばし、 民に理解、 医療費の削減などが期待できる。

民が知りたい情報を流す努力をする。

て、感染者情報公開などにも生かし、





# 

# 直 並 義 議員 憲

との重要性を今改めて認識をしている。

した。持続可能性に軸足を移していくこ

てきた経済社会の脆弱性を目の当たりに 答) 拡大、成長ということを前提に築い

社会をつくっていく市長の思いを伺う たとき社会は変わる。アフターコロナ

本会議で

に取り組むべき。

# 1年単位の「変形労働時間制」 教職員の働き方改革~ は慎重に

※距離を取るなどのコロナ 導入予定を伺う。 1年単位の変形労働時間制の目的

保、上下水道料金などの納付相談は

大きな影響を与えている。市税や国

コロナは、すべての市民の生活に

杉野 智美 議員 (共産)

3月から増加。観光や飲食を中心に

安定雇用の市民に、より深刻な影響

企業経営者や労働者、

派遣などの不

る予定で、令和2年7月には、本制度の とともに、国の指針が改正されたところ 措置法が令和3年4月1日から施行され を図ることが目的。 教職員のリフレッシュを図り、児童や生 例などの整備を行うこととされている。 であり、今後、都道府県において関係条 徒の効果的な教育活動や教職の魅力向上 活用に関する文部科学省令が公布される 勤務時間を柔軟に設定することで 改正教職員給与特別 長時間勤務の是正

ことを求め、賛成討論とする。

全会一

致で原案のとおり可決しまし

得ながら指導していくことを求める。

の様々な取組みについて、

添った施策の推進をさらにすすめる

治の役割がより重要。市民に寄り よりよい社会をめざすために地方自 を広げている。格差社会ではなく、

# 煛

**まちづくりについて** 大空学園小中一貫校の整備

少子化対策

て伺う。 のか。また、 質)大空学園小中一貫校に何を期待する 大空小学校跡地利用につい

環境の形成と地域活性化を図っていく。 質<br />
この跡地利用の検討にあたってのメ 用は地域の意見を聞きながら、 営が行われるなど、 ンバーとスケジュールは。 は地域の魅力の一つとなる。また跡地利 答)学校、 家庭、 地域が連携した学校運 義務教育学校の開校 良好な住

えている。

提言情報収集に努め、

しっ

かり

必要性を判断してほしい。

り方の方針を考えていく。 ながら年度内をめどに、跡地、 による幹事会を設け、 委員会と、委員会を補佐する室長や課長 庁内関係部署の部長で構成する検討 地域の意見を聞き 施設のあ

人が利用した。

利用者アンケー

トの

談の連携を強化していく。

# 

# 

# 宏治 审 議員 政

# |業振興(生産基盤の整備について)

みを伺う。 込 み時期と、 る工事の概要とスケジュール、完成見 川西地区畑地かんがい整備事業に 受益者数や事業効果の見込

うした政治家の視点が今一層必要である。 向・要望をよく見据えた的確な判断をし 民の安全・安心を第一に考え、市民の動 とができるのは法律上、道知事、北海道 であり、その決定事項を越えて市長とし 市 ネ 供 道 栓者 として、 キなどの品質向上により約3億円の増 より約12億円、ナガイモ、大根、タマ 順次供用開始していく予定で、事業効 宮事業を計画しており、令和5年度か 機などの圃場内施設を整備するための 用開始に向け支線用水路・給水栓や散 などの基幹施設の整備をすすめており 358人の農地を対象に導水路、 事業は令和10年度までに地区内受益 年間約15億円の増が見込まれる 国の試算では畑作物の生産増

提言)市長は得た一つ一つの情報を、

て判断はできない。



則幸

議員

审

政

# コロナ禍での対応・有権者の投票参加 アフターコロナの移住施策について

からも投票率の底上げに影響しているも 者の結婚支援を、農業分野以外でも取り |答|| 令和元年の参院選では1万9052 かなどの情報収集に努めていきたいと考 組む必要性について、市の考えを伺う。 のように影響したと考えているのか伺う。 子化対策にどの程度の効果が表れている (答) 実施している他自治体において、 質)農業委員会が取り組む独身農業後継 質) 期日前投票所の開設が、投票率にど 回答 るなどして地域の強みや可能性を発信し 同 て お 0 住 き 住促進事業とUIJターン促進事業 きた。令和2年4月の組織再編により、 囚競馬場へ移住パンフレットを配置す 就業促進との連携状況について伺う。 で、帯広市の移住相談とUIJター や2拠点居住を視野に入れて んだ相当数の都市ワーカーは、地方移 な変化が予測される。テレワークにな 職業選択や副業への希望が変化して これまでとかち帯広空港や帯広駅 経済部の担当になったことから、 多拠点居住への関心が高まってい ン

様々なものを失っており、

生活に悩む多

その前段に

方は深刻な状況にあると考える。

住まいを失う状況では、



# 令和2年7月豪雨災害の課題 コロナ対策につい

識を持ち、 市としての教訓事項の把握と認識を伺う 避難所運営など多くの教訓を残したが 安心に暮らせる災害に強いまちづくりを 質今年7月の豪雨災害は、 災害はいつどこでも発生するとの意 様々なリスクを想定し、 コロナ禍 安全

強靱化計画においても検討していく。 保計画作成をすすめるための支援を行い、 定中の強靱化計画への反映事項を伺う。 要配慮者利用施設の課題に関し、 氾濫で犠牲者が出て様々な課題を残した。 (答) これまでも要配慮者利用施設に支援 熊本県特別養護老人施設近辺の河川 今後も対象施設の避難 市が策 確



# 棄 議員 産

# 亮介

# コロナ禍における住宅政策について多様な性を学ぶ教育機会を

実を図るとともに、保護者の理解を得な われている。 生きていけるのか、 現場において、 がら時期を捉えて児童・生徒が考える機 も向けの講演会、出張授業などの実施は が見えずキャリア形成が困難になると言 GBTが想定されず、自分がどのように 会も検討していきたい。 多様な性が前提になっていない学校 コロナ禍の住まいの課題と現状は。 教職員の理解や指導方法について充 理解促進を図るための子ど 性的マイノリティー、 働けるのかと選択肢 L

# ルツ 立 憲

# **〜誰もが生きいきと暮らせる社会〜権利が守られ多様性を認め合う帯広に**

など、社会の分断が深刻化している今、 すめようと考えているのか伺う。 保障と市民の幸せ、まちづくりをどうす が強く求められる時代において、人権の 質 コロナの感染拡大に伴う誹謗・中傷 人権保障の取組みが重要。多様性の尊重

多い。住民のつながりの弱体化、

自殺者数も全国平均の割合より

1:1人 社会的

質)市の調査では近所付き合いが減少し

解決する仕組みを地域の貧困や孤立を発見し

孤立が広がっているのではないか。

ない世帯の存在などの課題が生じている。

(答) 人間関係が希薄化し誰にも相談でき

質) 車を手離した高齢者からプールにも

的な対応をすすめていく。 現場の状況や意見を踏まえながら、 ど、多様化する人権課題を的確に捉え コロナにかかわる偏見・差別への対応な 性的マイノリティーへの理解促進や

知識を持つこと。影響力のあるメッセー ジを市民に伝えてもらいたい。 めをなくす第一歩は、一人一人が正しい 提言 うわさの拡散・心無い差別やいじ





# 煛

野

庸介

議員

市

政

# 認知症施策のさらなる充実を!5年先10年先を見据えた

家庭内介護世帯への支援についコロナ禍における妊産婦および

7

症ケアネットワーク会議の場などにおい 止と捜索の両視点から、より効果的な取 て、土日の対応のみならず行方不明の防 答)今後、 われる。市はどのように考えるか。 土日の捜索について特に課題があると思 認知症の方が行方不明になった際 関係機関などで構成する認知

良いと思う。また、認知症事故救済制度 速に増えており、 について、全国で取り入れる自治体が急 その訓練を受けた方々が捜索に協力者と 組みについて意見交換をしていく考え。 提言帯広市では認知症捜索模擬訓練と して登録できるシステムの導入をしたら いう素晴らしい取組みが行われている。 導入を検討してほしい 討してもらいたい。 考えていきたい。 な視点だけではなく、 提言)コロナ禍への対策は、











# 佳奈子 市 議員 政



木幡

裕之

議員

市

政

# 帯広空港の運営・体育館利用について働き方改革とイクボス宣言・

動物園と観光につい帯広市の検診につい

て て

革への機運の醸成にもつなげたい。 職員の育児参加などを支援するイクボス 宣言に向けた取組みをすすめ、働き方改 効率化や省力化の取組みをすすめている。 効果的に業務を行う体制構築の考えは。 (答) ICT技術の活用による一層の業務 質) 増え続ける行政へのニーズに対応

とが原因と考える。実態について確認し や地域観光PRなど、 ポーツ課になり混乱が生じているのでは。 質 学校体育館を利用する際の窓口がス 答) 運営者と連携し、 。寧な周知を行っていく。 保護者の皆さまに浸透していないこ 誘致をすすめる。 航空会社への要請

便性向上は重要。改善の余地はある。

(答) 高齢者の外出を支える公共交通の利

質 地域での貧困と孤立を発見して解決

づくりに取り組んでいく必要がある。 (答) 深刻になる前に支援につなぐ仕組み していく仕組みの構築を

る地域をつくるために対策が必要では。 通えないという声がある。住み続けられ



# 佐々木

# コロナ禍における農業振興支援

**質** 介護サービスなどを使わずに家庭で ージ上の工夫などは足りない部分もある てどのような寄り添いをしていくのか。 妊娠期の方々に対して、帯広市とし 相談対応は続けているが、ホームペ 今後整理し、検討していきたい。 のか伺う。 帯広の農業は、消費の落ち込みや需要の ているが、どのような支援を行っている 減少に伴う価格の低下などの影響を受け ている生産体制に不安がある中、十勝・ |答| 需要が低迷していた牛乳や地場産業 質。コロナ禍により、 食料自給率を支え

0

ハザードマップが更新されたが、そ

0

これまでどのような支援を行ってきたか。 くさん出ている。幅広い視点を持って検 今後、どのように寄り添っていけるのか 家族の介護をされている世帯に対して (答) 具体的な支援は実施できていない。 目の前の課題もた 中・長期的 用して機械導入などに取り組む農林業者 てきた。消費拡大を図るため、小中学校 業者の取組みなどを消費者へ情報発信し 農畜産物・加工品の消費喚起や、 に対し、市独自の上乗せ補助をすること で、 国の補助事業である経営継続補助金を活 の学校給食に乳製品の提供を行っている。 経営継続支援に取り組んでいる。 地元事



ネ、 答 答質 トなどで啓発をしていく。 出前講座やホームページ、すこや 緑内障の啓発の取組みを伺う。 3歳児の視覚聴覚検診の 応じて精密検査を勧奨している。 アンケートや問診、医師の診断の結 実施状況 か は

も高まってきている。 答 能 致 にもつながり、観光資源としての魅 性についての認識を伺う。 根強いファンづくりは、観光客の誘 動物園が有する観光資源としての 可 力

質帯広空港へのLCC誘致の考えは。

の家の展示の充実や移転ついて伺う。質 老朽化している植村直己記念館を 老朽化している植村直己記念館氷 百年記念館が手狭になってきている 当面は動物園で展示を継続したい



**所対策を伺う。また、令和元年に、** 用について難所対策とハザードマップの コロナの感染拡大を受けて、市の避 市

2 F, 改 ら 先 め ヤ 答 活用の内容を伺う。 止により、不動産取引時の水害ハザ 年7月の宅地建物取引業法施行規則の を把握していただくことが大切。令和 **施した。家庭や職場でハザードマップ** 避難所運営マニュアルの見直しをすす ルディスタンスを確保する視点などか などの衛生用品の購入のほか、ソー ップを用いた説明が追加された。 用し、あらかじめ水害リスクと避難 職員による避難所開設と運営訓練を 感染症対策として、マスクやせっ シ け

# 戸籍情報の情報連携システム

とのこと。今後も行政手続の効率化を 際などの戸籍の添付が不要になる予定 継続してすすめるべき。 令和6年度から、 婚姻届を提出する



# 介護保険施設などへの非常用電源設備

うとのことだが、災害時には地域の福 備施設への働きかけを一層行うべき。 自家発電設備の整備に対して支援を行 祉避難所になる施設もあるため、未整 介護保険施設などの冷暖房や非常用



# ごみ収集の民間委託

委託するにあたり、業務従事者の適正 な労働条件の確保に努めるべき プラごみの収集業務の一部を、 民間



# 名古屋線の冬季就航

運航するとのことだが、定期便化や、 さらなる路線誘致に向けた取組みをす と中部国際空港を結ぶチャーター便を フジドリームエアラインズが帯広空港 すめるべき。 令和3年1月15日からの1カ月間



# 教育環境デジタル化推進費

説明に努めるべき。 環境がない家庭への端末およびルータ 隔学習ができるよう、 方法などについて、 の貸し出しをするとのことだが、 令和2年10月から、 保護者への丁寧な 臨時休校時に遠 インターネット 運用



# 本会議での 論

# 原案に賛成 大平 亮介 議員 (共産)

関して、 決されることを求める。 費を削減することにつながる可能性があ 向上のためのサービスであり、 が懸念される。公の業務は、住民福祉の 業務の一部民間委託にかかる補正予算に 現在直営で行っているプラごみの収集 賛成の立場で討論する。 官製ワーキングプアを生み出すこと 民間委託先で働く労働者の人件 懸念が解

# |特別委員会の審査概要

われているかなどの審査を行いました。 会を設置し、予算が効率的かつ有効に使 各会計決算について、決算審査特別委員 9月定例会では、市長から提案された 委員会での主な議論の概要について掲

# [審査の流れ]

載します。

市長から決算の提案

般質問

防犯対策

決算審査特別委員会の

設置・付託

<u>%</u>

身近なところでの犯罪が発生している

などの防犯対策をさらに強化すべき。 青色回転灯装備車両によるパトロール 時発信されているように、依然として

るとのことだが、不審者情報なども随

市内の犯罪発生件数は減少傾向にあ

帯広市単独開催から

14年目を迎える ばんえい競馬

会

議

本



6日間の集中審査

# 決算審査特別委員会

討論 (※2)・採決

0

現在、

産後57日未満の産婦と赤ちゃ

産後ケア事業の拡充

歪2日目

可決・認定すべきものと決定



# 委員長報告に対する質疑 委員長報告

(詳しい結果は5ページに掲載) **討論・採決** 

地域の見守り体制の強化

放置自転車対策

放置自転車は、

街の景観や歩行者の

地域の見守り体制として、民間事業

医療機関、団体などで構成してい

会

議

本

可決・認定

児童福祉施設などを新たに加えるなど るきづきネットワークの協力事業所に

して、子どもの見守りを強化すべき。

き。

# 防災グッズ展

ヘマート農業の導入促進

# ため、 催しているが、市民の防災意識向上の ズ展を市役所本庁舎の市民ホールで開 や簡易トイレなどを展示した防災グッ 毎年1月中旬に、 コミセンなど開催場所を増やす 非常用持ち出し品



# 市役所本庁舎で行った 防災グッズ展

0

令和2年度の発売額が当初の見込み

基

**はんえい競馬** 

業育成資金貸付金の拡充を行うべき。

スマート農業の導入促進に向け、

農林

超省力・高品質生産などを実現する

ロボット技術やICT技術を活用

L

**冨金などの増額を優先して行うべき。** 金への積み立てを行うとのことだが、 備などに要する経費の財源として、 よりも増加したことを理由に、施設整

# **4** | | | |

**カラーマンホールふた** 

# てもらうだけでなく、観光資源とし 好者もいるため、下水道に興味を持っ より積極的に活用をすすめるべき。 カラーマンホールふたは、全国に愛 て





踏まえ、期間延長するなど、

事業の拡

充を図るべき。

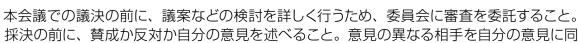
他市の状況や国の法改正などの動向を

んが対象となっている産後ケア事業を





デザイン③



デザイン①

₩1 付託 討論

放置禁止

る。放置自転車対策として、

域の拡大や防犯カメラの設置を行う

安全確保の観点からも問題となってい

# 4

 $\infty \square \square$ 

採決の前に、賛成か反対か自分の意見を述べること。意見の異なる相手を自分の意見に同調させるために行う。

確保に努めるべき。

共施設などにおける広告事業が下火と

社会のデジタル化の進展に伴い、

公

認定および賛成

のことではあるが、さらなる自主財源

び賛成の立場で、

1人が不認定および 4人が認定およ

各会派を代表して、

反対の立場で討論を実施。

決・認定すべきものとすることを決定。 定および反対となり、委員会として可

9人が認定および賛成、1人が不認

産業、中小企業のウィズコロナに対応し 業や医療・介護現場への財政支援や農畜

た対策を要望する。

社会問題。生活に困窮する人、

サービス

な対策が自治体に求められている。 ナにより著しく疲弊し、市民を守る適切

の公開・検査体制・コロナ差別は深刻な

この1年間まちづくりにまい進されてき

チャレンジ精神あふれる市民と共に

大な自然、

食や農の地域資源を生か

大林 愛慶 議員

(立憲)

るため全力で市政執行にあたってほしい

たと評価する。

市民は消費税増税やコロ

広告収入

1000円

# **5**□Ⅲ

# コミュニティ・スクールの推進

年度に見えてきた課題を検証し、 の委員名や協議内容がわかるよう、 ュニティ・スクールだが、運営協議会 に生かしていくべき。 の公開に努めるべき。また、令和元 令和元年度から新たに始まったコミ 今後 情

な落ち込みに。帯広でも年収300万円

が4割に。待ったなしの人口問題に

消費税10%に増税後、個人消費は劇的



# 百年記念館の収蔵品の管理

に努めるべき。 収蔵品が痛まないよう適正な維持管理 広空港ターミナルや埋蔵文化財センタ ースが手狭になっているため、 において収蔵品の保管をしているが、 収蔵品が増え、百年記念館の収蔵ス 旧帯

決算については、予算に組替え動議を提

不認定とする。

活保護の保障などが重要。2019年度の推進、子どもの医療費助成の拡充や生

2019年度

非正規雇用の正規化、子どもの貧困対策 仕事と子育てが両立できる環境が重要。 は、持続的に発展する地域経済の確立と

# 認定および賛成

よび議会への丁寧な説明と筋道が必要。 べき。また、職員会館跡地利用は市民お生活安定のため基金の持ち出しも検討す の事態に備える蓄えは重要であるが、コ 本市においても財政調整基金など、不測 税収の減少や新たな負担も予想される。 ロナ禍の影響を最小限に食い止め、市民 民の負託に応えるべく行動で示すべき。 職員の町内会加入促進も重要であり、 各会計決算に認定および賛成する。 コロナ禍の影響は長期に及び、

国指定重要文化財 八千代A遺跡出土品

# 杉野 智美 議員 (共産) 認定および賛成

不認定および反対

論

5%上昇し、財政構造の硬直化が懸念され 率は91・6%となり、前年度と比較して1・ 3億5300万円余出た一方、経常収支比 る。超高齢社会を迎える中、 97・1%、一般会計の実質的な黒字額は 計で黒字になり、市税収納率は過去最高の り一層効率的・効果的な財政基盤を構築す コロナやアフターコロナへの対策など、よ 公共施設の老朽化への対応、今後はウィズ 和元年度決算は一般会計を含む6会 社会保障費や (公明

西本 嘉伸 議員(市政)

# ・陳情の審議結果-

# 陳情第3号 新中間処理施設の建設について

新中間処理施設の建設に関し、疑問点を ただすとともに、慎重な審議を求めるもの

# 厚生委員会での審査

7月21日と8月27日に審査を実施 ⇒賛成少数で「不採択すべきもの」と決定

# 本会議での採決

賛成少数で「不採択」と決定

# 認定および賛成

保するため、より一層の自主財源の確保 定した財政運営に向け、必要な財源を確 構造の硬直化がすすんでいる。今後も安 保障費は増加の一途であり義務的経費の 討論に参加する。本市の財政状況は、 てもたくましい「元気なおびひろ」を創 に努めるべき。市長は、コロナ禍にあっ 抑制は困難になってきているため、財政 子高齢化・人口減少がすすむに従い社会 和元年度各会計決算に認定の立場で 秀次 議員 (開政) 少

# 賛成・・・○ 反対・・・× ※ 議長は議事に対し賛 その他の議案などは、全会一致で原案のとおり可決しました。 すべての案件については市議会ホームページで公開しています。 議長は議事に対し賛否を表明できません。

# 賛否の分かれた議案など

議員名等 幸 今野 楢山 稗貫 石橋 藤澤 西本 小森 横山 稲葉 有城 佐々木直美 大和田三朗 木幡 石井 大竹口武光 佐々木勇一 佳奈子 昌隆 祐子 正孝 正憲 裕之 唯永 仁志 則幸 亮介 ルツ 愛慶 隆吉 宏治 嘉伸 智美 直義 秀次 明美 典昭 成 徹 立憲 共産 公明 市政 市政 立憲 公明 公明 市政 市政 立憲 市政 市政 立憲 市政 市政 開政 開政 公明 市政 市政 市政 開政 議案名等 議長 議 案 第82号 0 令和元年度帯広市一般会計歳入歳出決算認定について 認定 0 0 令和元年度带広市国民健康保険会計歳入歳出決算認定 第83号 について 令和元年度带広市後期高齢者医療会計歳入歳出決算認 議長 認定 定について 令和元年度帯広市介護保険会計歳入歳出決算認定につ 令和元年度帝広市中島霊園事業会計歳入歳出決算認定 譲長 認定  $\bigcirc$  $\times$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ X  $\bigcirc$ 第86号 について 令和元年度带広市簡易水道事業会計歳入歳出決算認定 第87号 について 議 案 令和元年度带広市農村下水道事業会計歳入歳出決算認 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0 認定  $\times$ 第88号 定について 令和元年度帯広市ばんえい競馬会計歳入歳出決算認定 認定  $\times$ X X について 第89号 令和元年度帯広市空港事業会計歳入歳出決算認定につ 0 認定  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\times$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\times$ 0  $\bigcirc$ X 第91号 令和元年度帯広市水道事業会計剰余金の処分及び決算 議 議長 第92号 認定について 令和元年度帯広市下水道事業会計剰余金の処分及び決 可決および 認定 議 議長 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\times$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\times$  $\bigcirc$ X 第93号 算認定について 議長 新中間処理施設の建設について X X X × X X  $\times$ × × X X  $\times$ × × × X 不採択 X X X X X X X X 第3号

8月

>第11次帯広市交通安全計画の策定

8月

〉選挙における感染症対策

質問通告

勝工場」 造の取組みを調査しました。 10月19日に「北海道畜産公社十

日本酒醸

# 8月 ~11月

# された酒蔵「碧雲蔵」に赴き、 また、

# と、事業創発拠点「LAND



率的な自治体経営の推進/地域防災と市

地方創生・自治体間連携/効果的

· 効

に赴き、

調査を行いました。

民協働のまちづくり

理事者報告

8月

〉農作物の生育状況 通 告

帯広競馬場内での競走馬の出産

地調査

8月21日に、帯広畜産大学構内に開設

取組み

会運営検討項目

/議会基本条例に基づく

令和2年第6・7回定例会の運営/議

議事項

8月〉改正地域公共交通活性化再生法

事者報告

振興/農林業及び畜産業の振興

重点調査項目 観光振興及び空港活性化/地元企業の

8月

〉橋梁・河川管理/全道・全国大会

ベルのスポーツ大会の実施

ピックス

議員政策研究会

-マはどうや

って何?

質 問 通 告

**厍業経済委員会** 

10月

`上下水道料金体系の見直し 上下水道料金体系の検証

8月

持管理/学校教育 び公園の維持管理

道路の維持管理 重点調査項目

上、 住まい

理事者報告

8月 / [陳情第3号] 新中間処理施設の建

質問通告

8月 〉コロナ禍における生活保護の現状

と課題

立保育所の再編

策定/第七期介護保険事業計画策定/第 六期帯広市障害福祉計画策定/帯広市公

8 月 》第八期帯広市高齢者保健福祉計画

福祉及び介護保険/子育て支援

重点調査項目

厚生委員会

医療及び国民健康保険/高齢者・ 環境保全及び廃棄物処理/保健予防 障害者

て」をテーマに、 、禍における地域経済の活性化に向け 11 月9日に、帯広商工会議所と 懇談会を実施しました。 「コ





# 下水道施設の維 /緑の保全及 議員政策研究会が「食育推進」をテーマに活動を始めました

③子どもの人権を守る取組みの推進(仮称:おびひろ子どもの権利条例の制定)

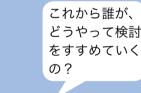
前回は、平成29年6月から「がん対策」をテーマに議論を重ね、平成30年12月には、帯広市議会 として初めての議員提案による政策条例となる「帯広市がん対策推進条例」を制定しました。

市民意見を反映した政策提案を図るために設置した会議のことです。

5つの候補から、全体会議でのプレゼンテーションを経て④に決定しました。 ①帯広市公契約条例の制定

②資源ゴミ持ち去り禁止条例の制定

って決めたの?



過

しようとして

います。

今後

 $\mathcal{F}$ 

コ

ナ

や自然災害、

市民の皆さまの生活

わる様

々な意見を議員

二丸

٤

なっ

7

17 W

質疑や提言をしました。

石が変化してかるとしました。時の

ら 1 の流

口年

もので、

生活

④食育推進関連対策の推進(仮称:食育推進条例の制定) ⑤ごみ対策の推進(仮称:ごみ減量と適正処理等に係わる推進条例) 11人の検討チームが中心となり、食育推進に 向けて今後の調査・研究をすすめていきます。



条例提案

議員間での議論・市民や団体との意見交換

すすめ方の協議



川左から: 木幡裕之、石橋勝美、鬼塚英喜、林佳奈子、椎名成、大平亮介、清水隆吉 各議員 前列左から: 大和田三朗、今野祐子(副座長)、横山明美(座長)、佐々木直美 各議員



定例会 開催予定日のお知らせ~

開催日時 会議内容 本会議 1日(初日) 13時~ 議案審査 2日 10時~ 特別委員会 代表質問 5日、8日 10時~ 3 月 9日~12日 10時~ 一般質問 ※9日は予備日 15日~19日、 予算審査 10時~ 22日、23日 特別委員会 25日(最終日) 本会議

○ 議会は傍聴できますが、マスクの着 用など、感染症対策にご協力ください。 (感染症の発生状況によっては、別室モ ニターでご覧いただく場合があります) ○ 咳などの症状がある方は、傍聴をお 控えください。

議会の様子は、インターネットから

生中継と録画映像配信を行っておりま

すので、市議会ホームページからご覧

|帯広市議会インターネット映像配信| 検 索

集 後 記

編

市か対経早て関け心日 から敬意を表します。々の生活を営んでいる の生活を営んで L 77 生活様式」 る 対応 市 民 L 0 、皆さま な が 5

令和2年10月~

※日程は現時点での予定であり、変更することがあります。

13時~

ください。

に反映 していく所存です 編集委員長 石橋

勝美)

発行/帯広市議会 編集/議会だより編集委員会 発行日/令和3年1月1日 ●お問い合わせ/帯広市西5条南7丁目1(帯広市議会事務局) ●TEL (0155)65-4221 ●FAX (0155)23-0164 ●Eメール city\_council@city.obihiro.hokkaido.jp

がはいナ

れ

る 一

多く

、の議員

が

コ

口

9月定例会に

お

産を中心に今後の3一般質問では、

連

の市政

の考え方につ